

金津中学校

令和7年度

全国学力・学習状況調査結果

「全国学力・学習状況調査」は、文部科学省が全国の児童生徒（小学6年生、中学3年生）を対象として行う調査です。児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証しその改善を図ること、また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、平成19年度より実施されています。学力を問う出題だけでなく、児童生徒の学習環境や生活環境についての質問紙調査も行われています。

この度、令和7年4月に実施された調査について、本校の結果を公表します。この結果については、調査日時点でのものであること、成長過程の子どもたちの限られた教科の結果であること、また、学習状況の部分的な調査であることをご承知おきください。

本校としましては、教育活動を評価するための一つの資料として有効に活用してまいります。また、児童生徒の学力の向上には、学校と家庭、地域の連携が不可欠です。今回の公表結果を通して、三者の連携体制をより一層強く築くための一助にしたいと考えております。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

■調査対象

小学校6年の児童及び中学校3年の生徒

■調査事項

- 1 教科に関する調査
 - ・国語・数学・理科(CBT：タブレット端末を用いての調査)
- 2 教科に関する調査の内容
 - ・知識と活用を一体的に問う問題形式で出題
- 3 質問紙調査
 - ・生活習慣や学習環境に関する質問

■教科に関する本校の調査結果から

【全国・県平均正答率との比較(Pはポイント)】

3P以上高い→◎ 0～3P高い→○ 0～3P低い→▽ 3P以上低い→▼

中3	国との比較	県との比較
国語	▽	▼
数学	○	▼
理科	▽	▽

【教科別の成果と課題】

＜国語＞

「良好」な内容

- 資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること
- 相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること
- 自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫すること
- 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えること

「課題」となる内容

- 事象や行為を表す語彙について理解すること
- 読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えること

<数学>

「良好」な内容

- 素数の意味を理解すること
- 不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること
- 事象に即して、グラフから必要な情報を読み取ること

「課題」となる内容

- 相対度数の意味を理解すること
- 証明を振り返り、証明された事柄を基にして、新たに分かる辺や角についての関係を見いだすこと

<理科>

「良好」な内容

- 呼吸を行う生物について、生命を維持する働きに関する知識が概念として身に付いていること
- ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いていること

「課題」となる内容

- 電熱線で水を温める学習場面において、回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能を身につけること
- 科学的な探究を通してまとめたものを他者が発表する学習場面において、探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目した振り返りを表現すること
- 気圧について科学的に探究する場面において、状態変化や圧力に関する知識及び技能を基に、予想が反映された振り返りから探究の過程の見通しについて分析して解釈すること

【結果の分析と今後の対応】

国、数、理すべての教科で県平均を下回った要因の一つに、平均正答率が高い層と低い層の二極化が考えられます。今回の全国学調に限らず、校内テスト等でも見られる傾向であり、既に対策を実施しています。特に正答率が低い層に対して、下記の3つの取組を進めているところです。

- ① 教科担任面談による助言や長期休業中の学習内容の決定
- ② 個別の課題提示
- ③ 特別講座の実施

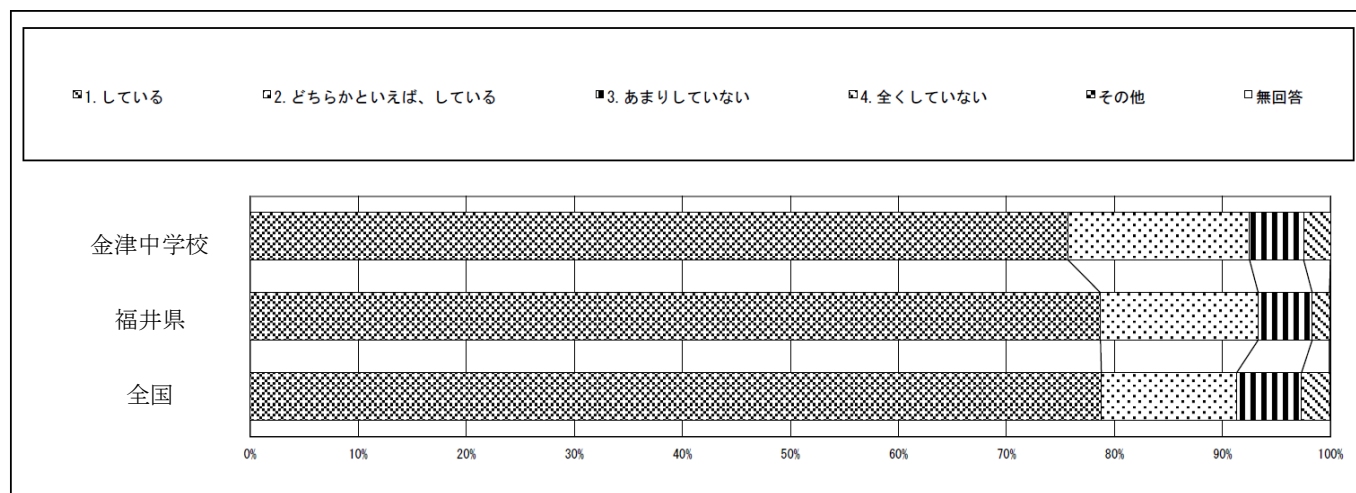
生徒一人一人を大切に、可能な限り個別対応を行いながら学力向上に努めてまいります。

■児童生徒質問紙調査の結果から

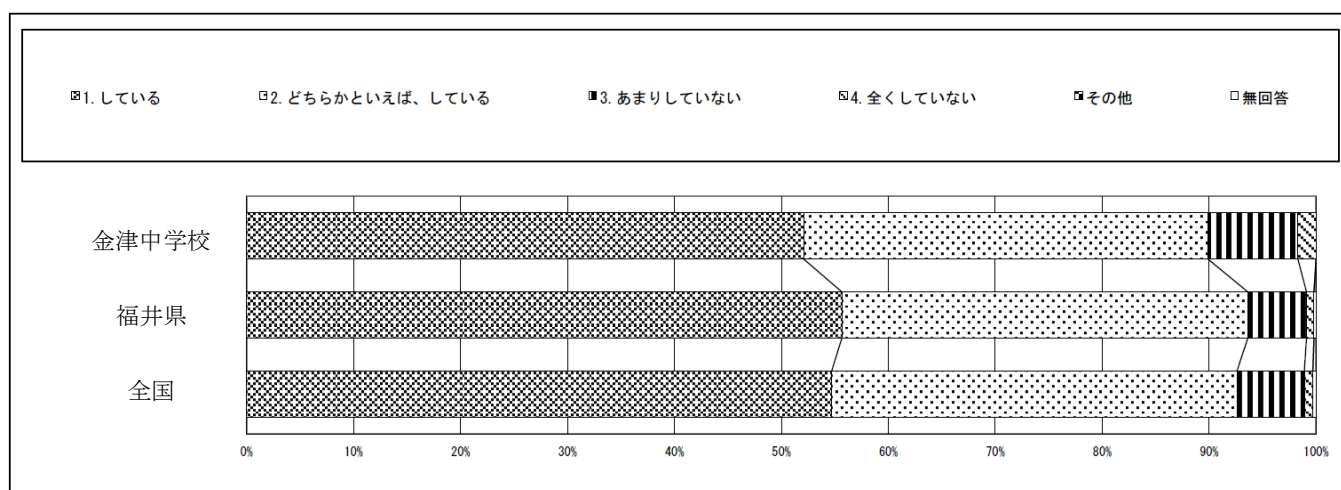
生活習慣

「朝食を毎日食べる」「毎日、同じ時刻に寝起きしている」など規則正しい生活を送っている生徒が多いようです。

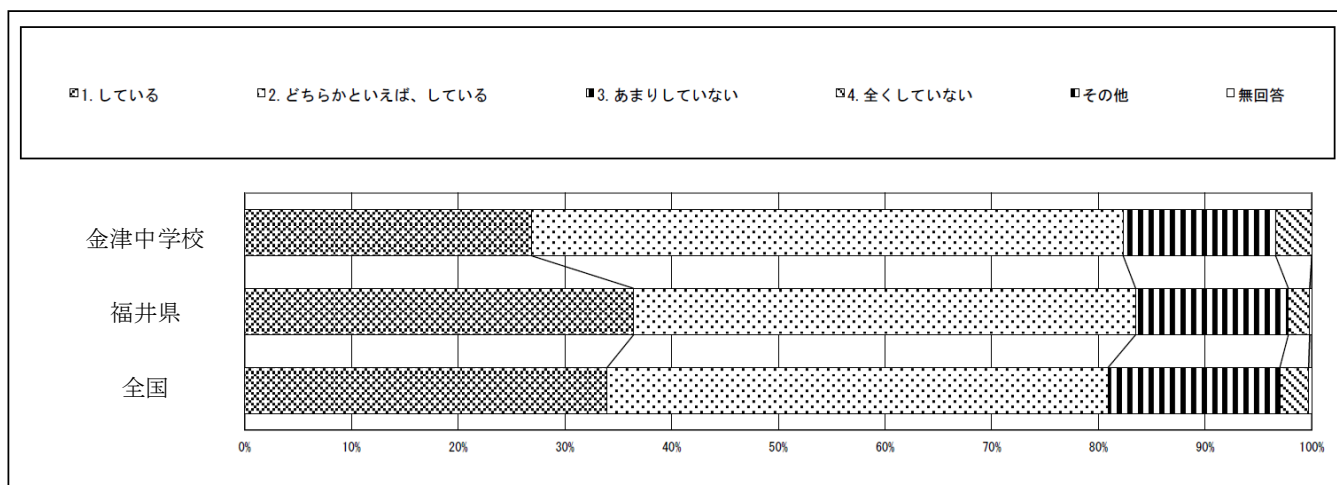
○朝食を毎日食べていますか。



○毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



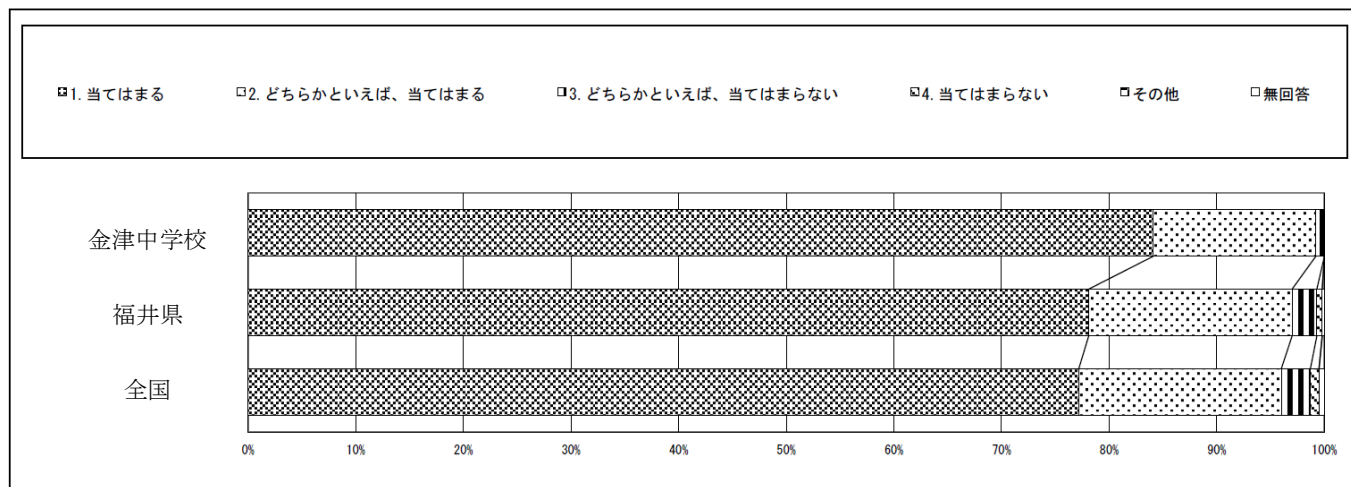
○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



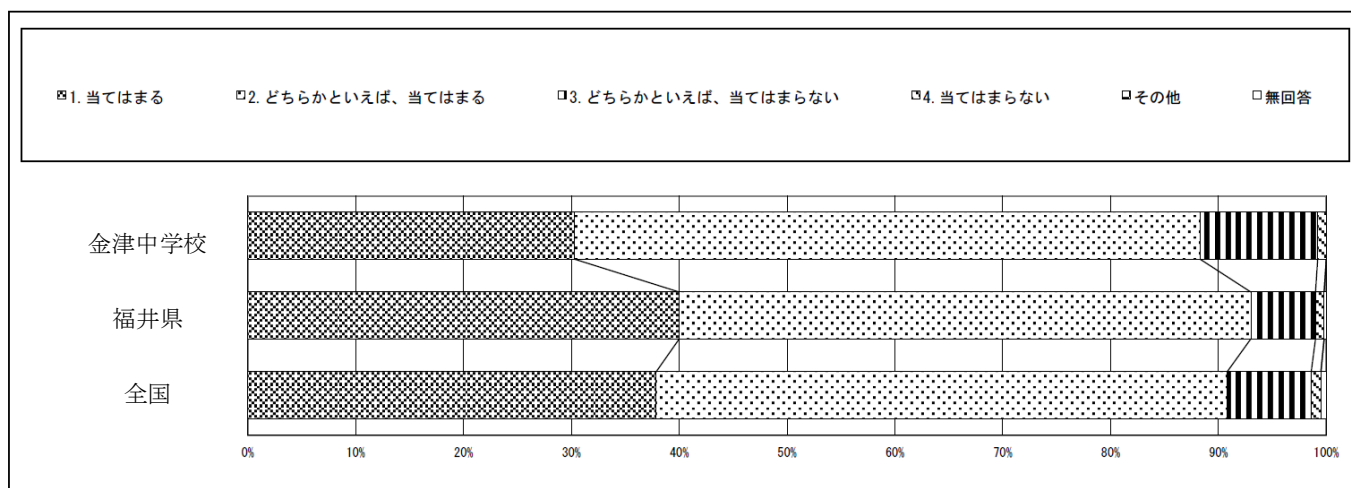
いじめ

いじめはどんなことがあってもいけないことです。このことについては、引き続き真剣に考えていかなければなりません。また、困っている人に対して、見て見ぬふりをしない雰囲気を作ることが大切です。

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



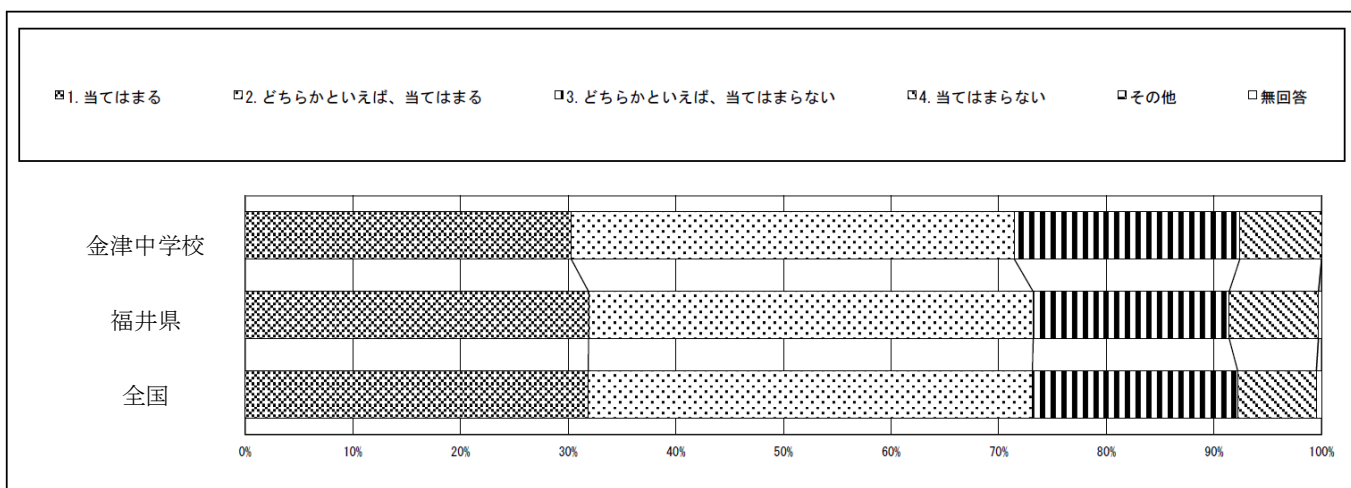
○人が困っているときは、すすんで助けていますか。



相談

困りごとや不安があるとき、相談できる大人が周りにいると考えている生徒の割合は、福井県、全国の平均よりやや低いようです。困ったときは、誰かに頼ることが大切です。

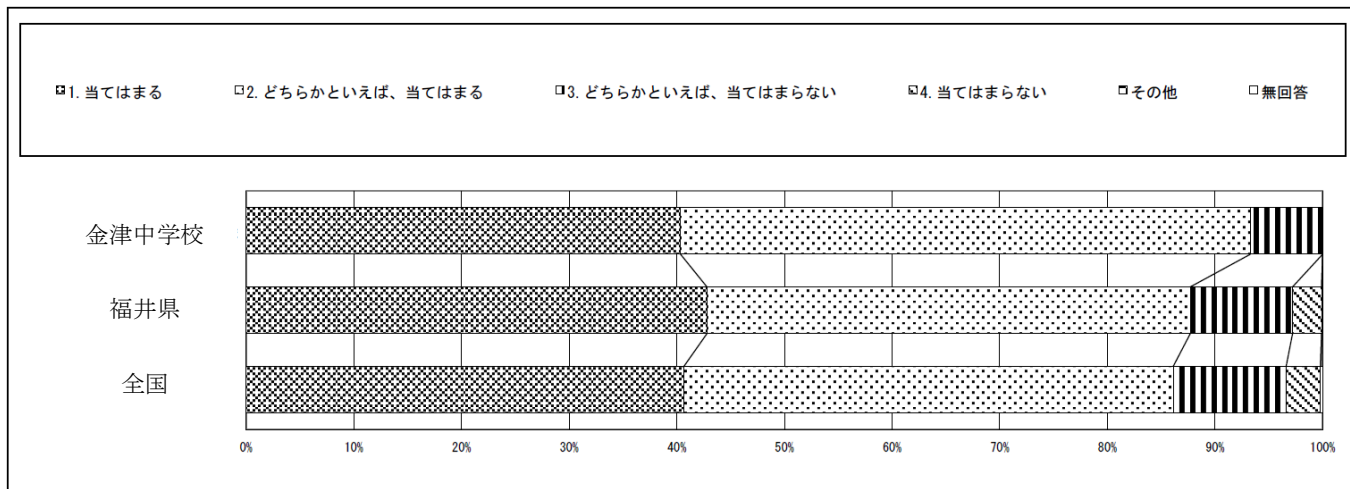
○困りごとや不安がある時、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



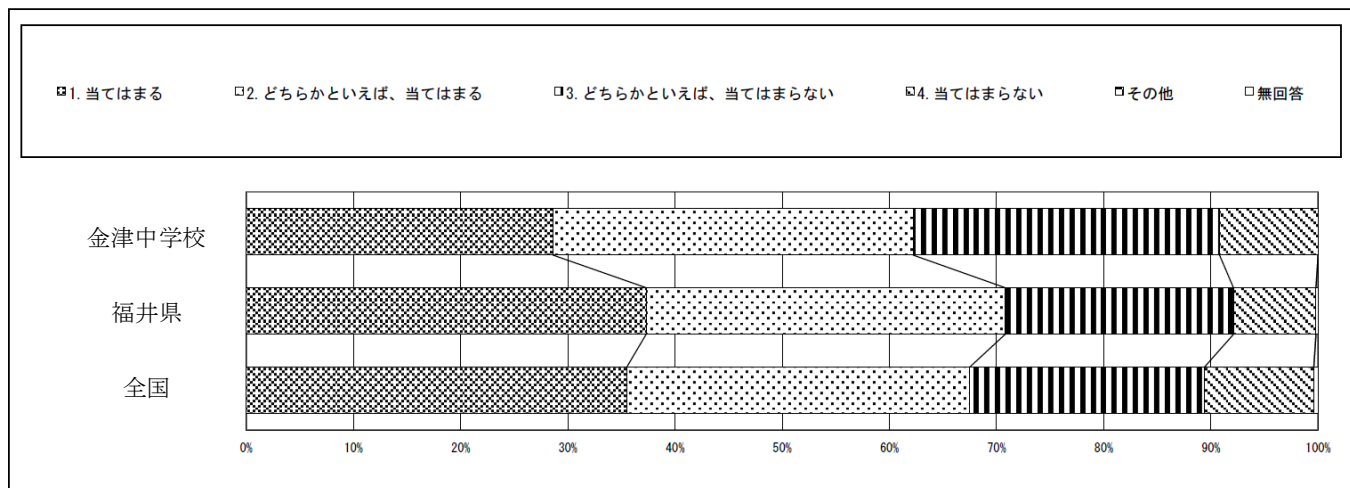
自尊感情等

「自分に良い所がある」と答えた生徒の割合は高いですが、「将来の夢や目標を持っている」、「人の役に立つ人間になりたい」と答えた生徒の割合が福井県や全国の平均よりも低いです。「夢や目標」を人には言えなくてもしっかりと自分でもっていることが大切です。

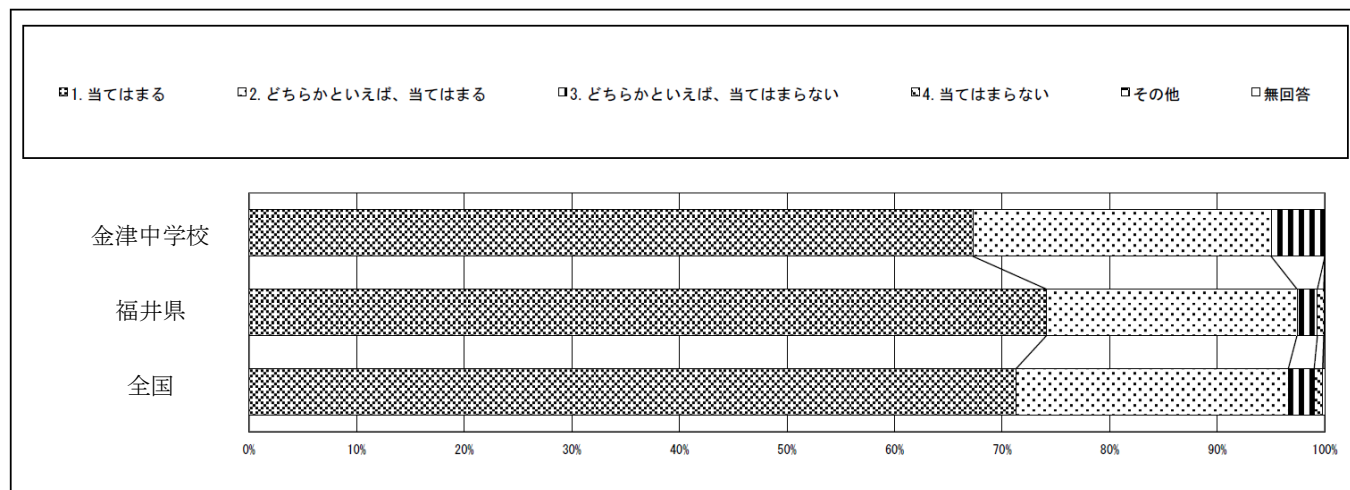
○自分には、よいところがあると思いますか。



○将来の夢や目標を持っていますか。



○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

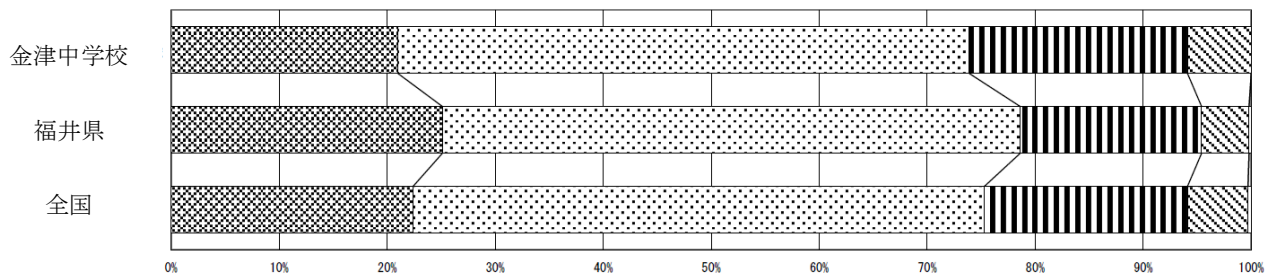


社会性

地域のために貢献したいという意欲については、全国平均並です。

○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

□1. 当てはまる □2. どちらかといえば、当てはまる □3. どちらかといえば、当てはまらない □4. 当てはまらない □その他 □無回答

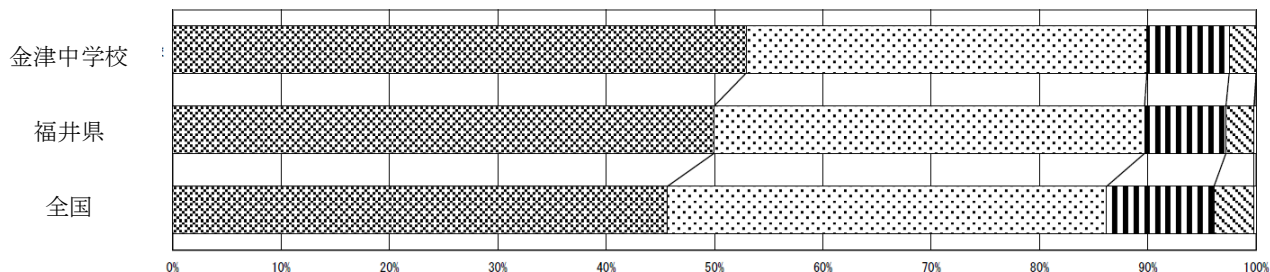


学習①

学校が楽しいと感じる生徒の割合が高いです。また、授業で学んだことをほかの学習に生かしたり、次の学習に生かそうとしたりして主体的に学習に取り組んでいる生徒の割合が全国平均よりも高いです。

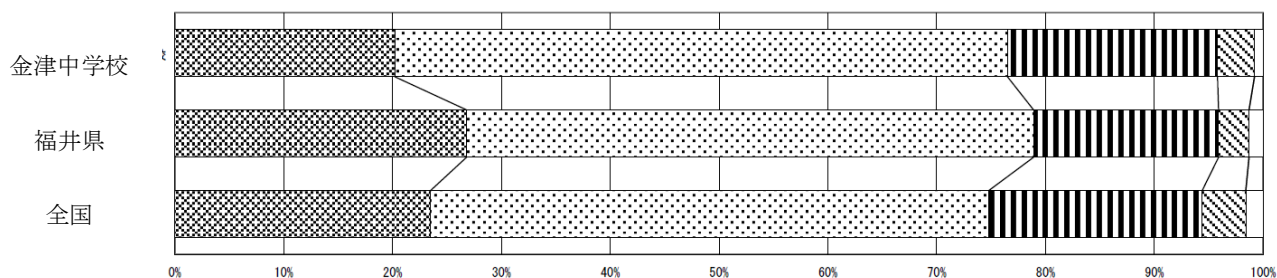
○学校へ行くのが楽しいと思いますか。

□1. 当てはまる □2. どちらかといえば、当てはまる □3. どちらかといえば、当てはまらない □4. 当てはまらない □その他 □無回答

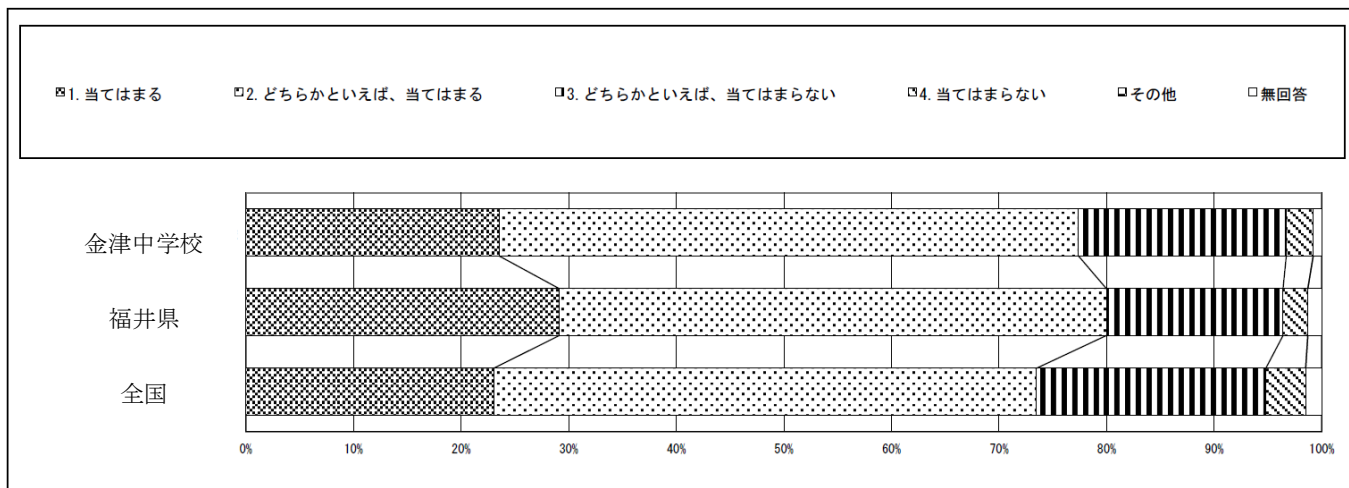


○授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。

□1. 当てはまる □2. どちらかといえば、当てはまる □3. どちらかといえば、当てはまらない □4. 当てはまらない □その他 □無回答



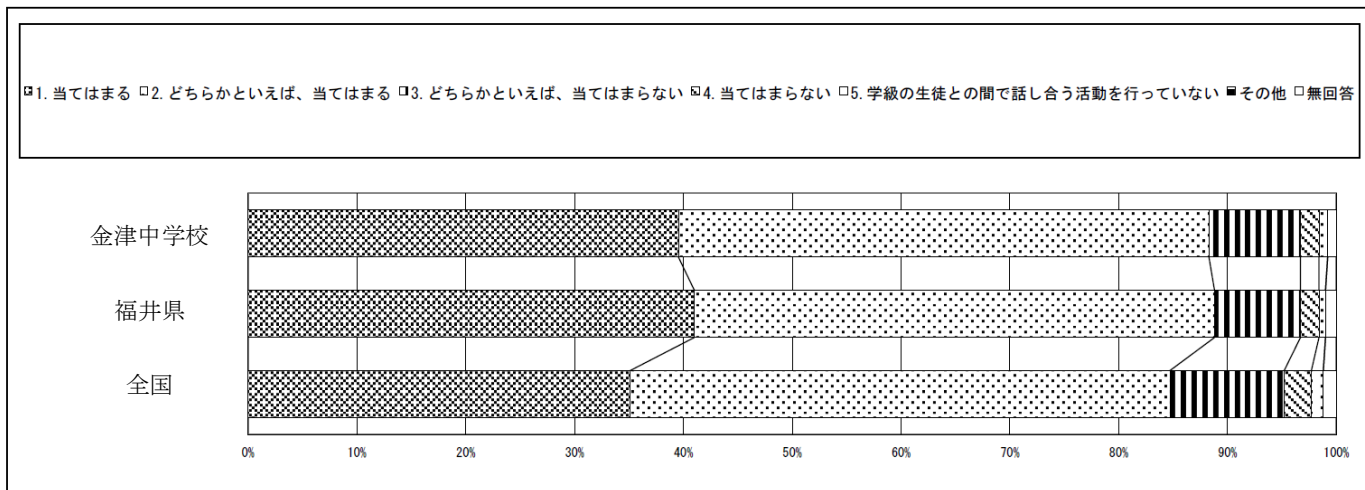
○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。



学習②

自分と違う意見について考えるのが楽しいと答えた生徒の割合が全国平均よりも高いです。学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできているようです。

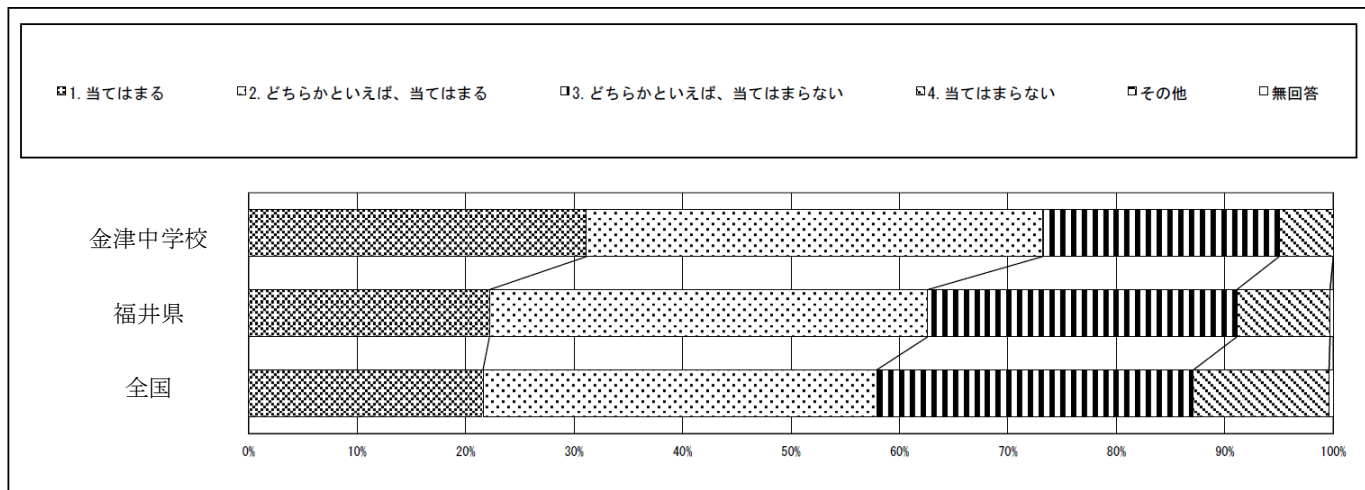
○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。



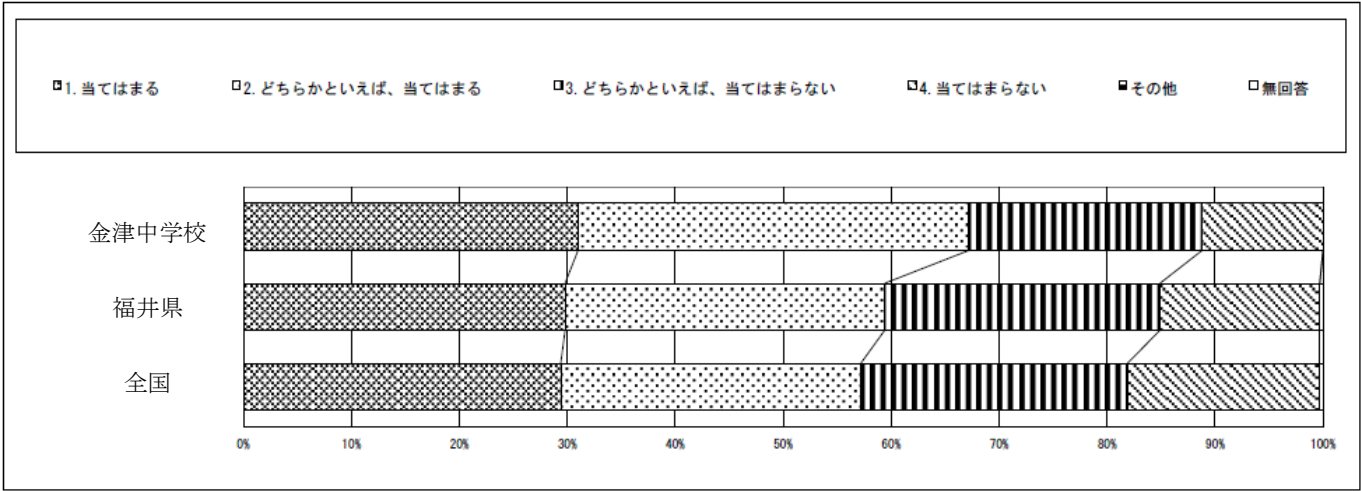
学習④

国語、数学について、その教科の勉強が「好き」、「どちらかといえば好き」と答えた生徒の割合は、ともに高いようです。理科については、全国平均並みです。

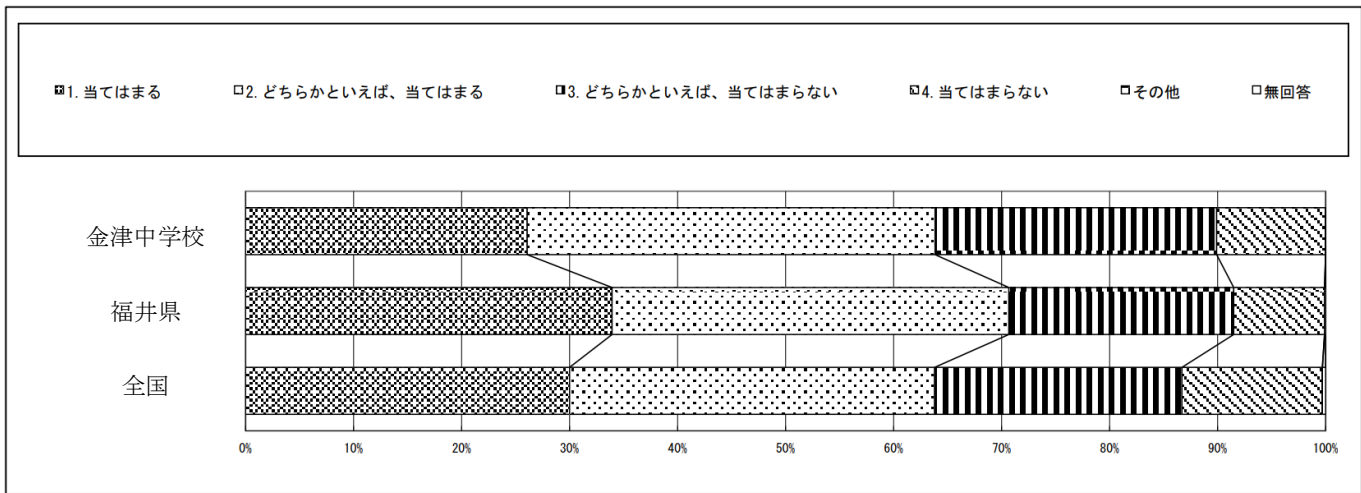
○国語の勉強は好きですか。



○数学の勉強は好きですか。



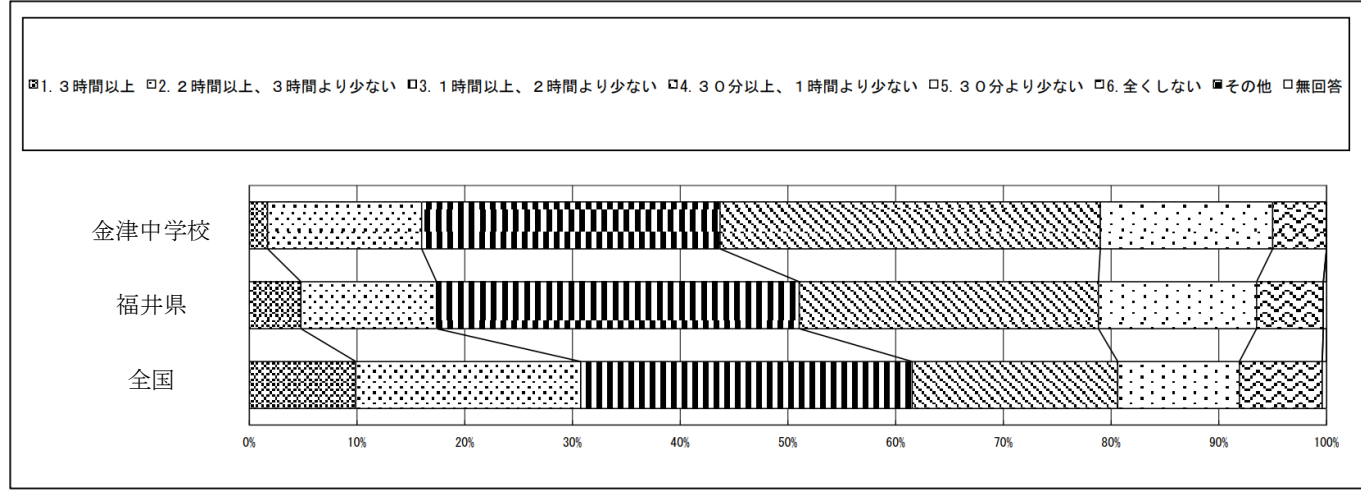
○理科の勉強は好きですか。



学習⑤

学校の授業時間以外に勉強をする時間の数値は、福井県や全国の平均に比べて低いようです。家庭学習の充実が学力向上のために大切です。

○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

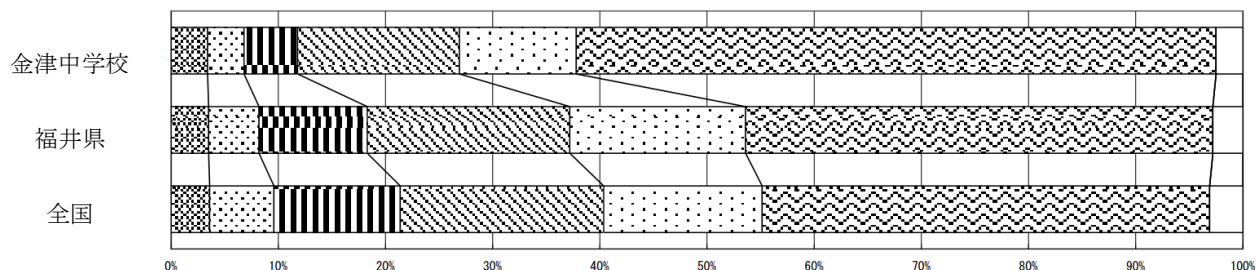


読書

学校の授業時間以外に読書をする時間の数値や、読書が好きな生徒の割合は、福井県や全国の平均に比べて低いようです。

○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書
をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

□1. 2時間以上 □2. 1時間以上、2時間より少ない □3. 30分以上、1時間より少ない □4. 10分以上、30分より少ない □5. 10分より少ない □6. 全くしない ■その他 □無回答



○読書は好きですか

□1. 当てはまる □2. どちらかといえば、当てはまる □3. どちらかといえば、当てはまらない □4. 当てはまらない □その他 □無回答

